



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロット」

株式会社ロッテ
2020年9月9日(水)

マスクの中もスッキリ!? マスク着用に関する意識調査

マスクの中のニオイが気になる人は88.4%

その原因が自身の息だと感じる人は78.1%

調査(1): マスクの中のニオイが気になることがありますか



調査(2): ニオイの原因として思い当たるもの

1位	自身の息のニオイ	78.1%
2位	マスクのニオイ	43.1%
3位	周りの環境のニオイ	8.7%
4位	その他	6.8%

(複数回答) n=1820

株式会社ロッテ(本社:東京都新宿区)は、マスク着用が当たり前になっている今、全国のビジネスパーソン2060名を対象に、マスク着用に関する調査を実施しました。調査結果から、多くの人がマスクの中のニオイが気になり、その原因が自身の息であることを認識しています。

調査概要は下記のとおりです。次ページからサマリーと詳細について記載しております。マスク着用の実態に関して、ご確認ください。

【調査概要】

調査テーマ: マスク着用に関する意識調査

調査期間: 2020年8月5日(水)～2020年8月6日(木)

調査対象: ビジネスパーソン2060名(男性1030・女性1030名、20代412名・30代412名・40代412名・50代412名・60代以上412名)

調査方法: インターネット調査(全国)

[次ページからサマリーと詳細について記載](#)

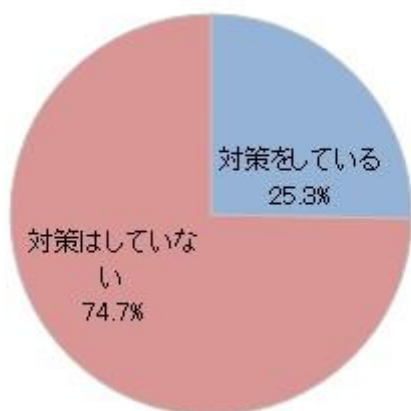


社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロット」

調査結果サマリー

- (1) マスクの中のニオイが気になることがある人は88.4% (いつも気になる16.9%、時々気になる44.8%、たまに気になる26.7%)
- (2) マスクの中のニオイの原因として思い当たるもので最も多い回答は「自分自身の息」の78.1%
- (3) マスクの中のニオイに対して、対策をしていない人が74.7%
- (4) マスク着用時に行っていることは、「ガム・錠菓・タブレットで口の中をすっきりさせている」23.5%が最も多くそれに続くのは「マスクを抗菌・除菌している」(複数回答)
- (5) 今後、マスク着用時に取り入れてみたいことは、「マスクを抗菌・除菌する」33.2%、「マスクを消毒する」30.1%、「マスクを良い香りにする」27.5%で、ガムやタブレットで口の中をすっきりさせたい人の割合は(4)と同程度に存在(複数回答)
- (6) マスクを使うのが不快と思う人は、夏では84.6%、秋・冬は34.9%
- (7) 普段からマスクをするようになって、自身に起きた変化は、「肌荒れするようになった」23.1%、「顔にかゆみが出るようになった」18.2%、「頭がぼーっとして、物事に集中しづらくなった」15.6%、「頭痛やめまいを感じやすくなった」10.3%、「喉が乾燥するようになった、咳が増えた」10.0%(複数回答)
- (8) 使用マスクの種類については、「不織布マスク」75.1%、「手作りのマスク」22.8%、「冷感素材マスク」19.9%、「市販の布マスク(白色ガーゼ以外)」19.0%、「白色のガーゼマスク」9.2%、「アパレルメーカー製マスク」8.7%(複数回答)
- (9) 家でのマスクの在庫は101枚以上が24.1%、10枚以下の人は12.0%

調査(3): マスクの中のニオイに対して、何か対策はしていますか



マスクの中のニオイに対して、対策をしていない人は74.7%で、ニオイ対策を意識的にしている人の割合は意外に少ない印象です。とはいえ、外出時にほぼ全員がマスクをしている今日の状況を考えますと、意識して対策をしている人も、数的には多いように思われます。

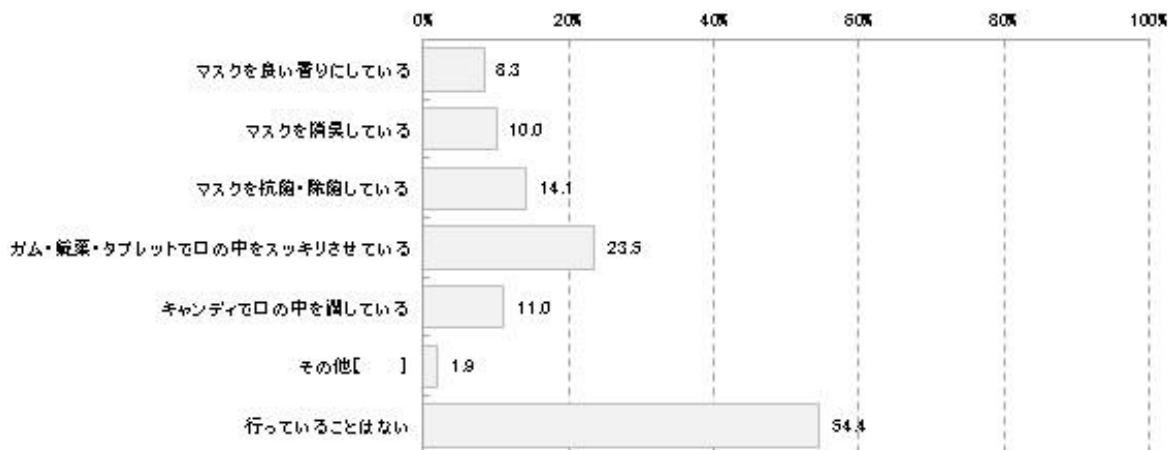
n=2060



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロット」

調査(4):マスク着用時に行っていることはありますか(複数回答)

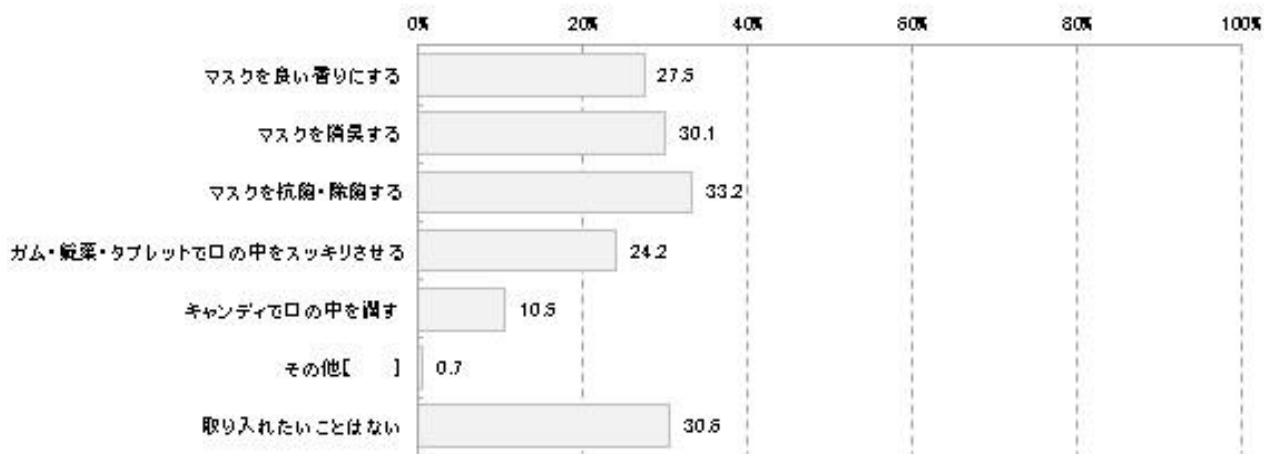
(n=2060)



ガムやタブレット(錠薬)で口の中をすっきりさせている人の割合は一定数あり、マスク着用時に口中をスッキリさせておきたいという人は多そうです。

調査(5):今後、マスク着用時に取り入れてみたいことはありますか(複数回答)

(n=2060)

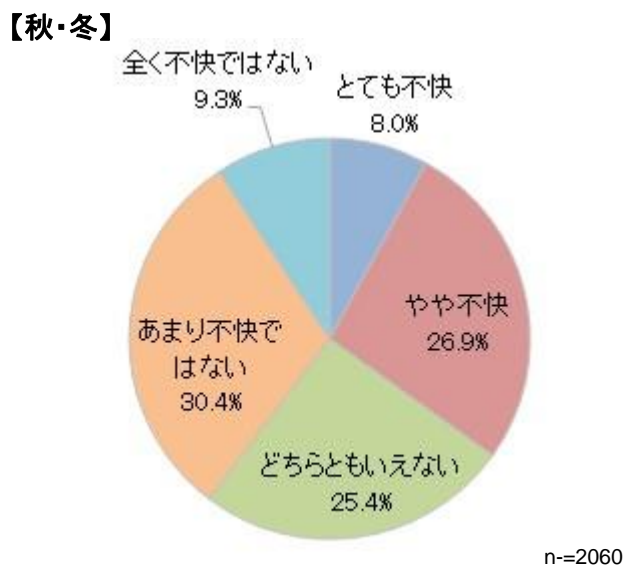
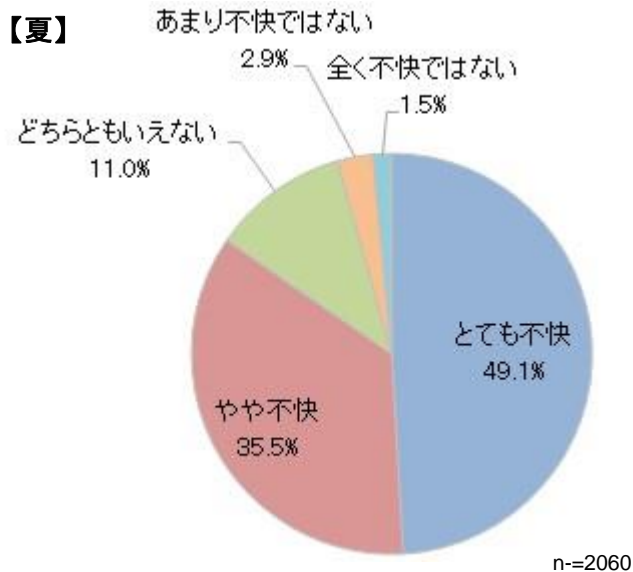


マスク自体へのニオイ・衛生対策を今後取り入れてみたいという人の割合が高くなります。ガムやタブレット(錠薬)で口の中をすっきりさせたい人も、現状取り入れている人とほぼ同様の割合です。



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロット」

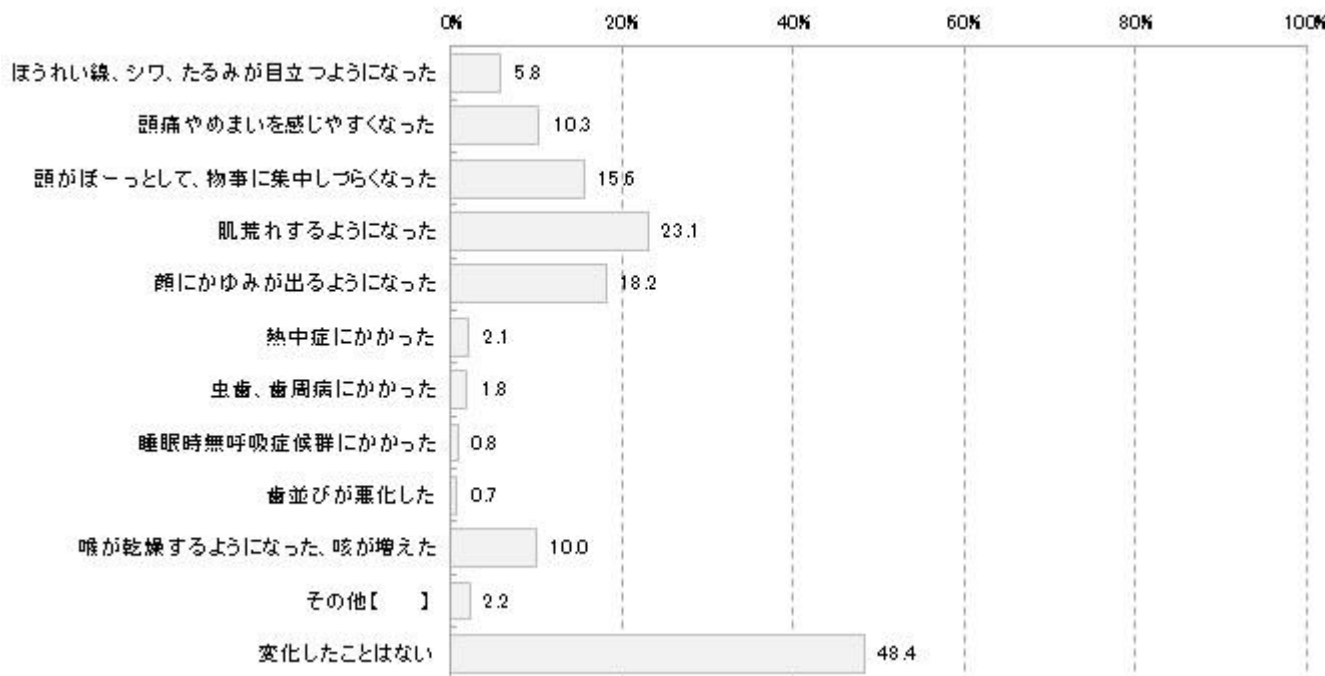
調査(6): マスクをすることについてどのように思いますか(夏と秋・冬に分けて回答)



熱中症が危惧される夏場には、マスクで熱がこもることから、不快と感じる人は極めて多い結果です。秋に関しては、毎日マスクをするのは今年が初めてという人も多そうので、今後の動向に変化が生じる可能性があります。

調査(7): 普段からマスクを着用するようになって、ご自身に起きた変化はありますか(複数回答)

(n=2060)



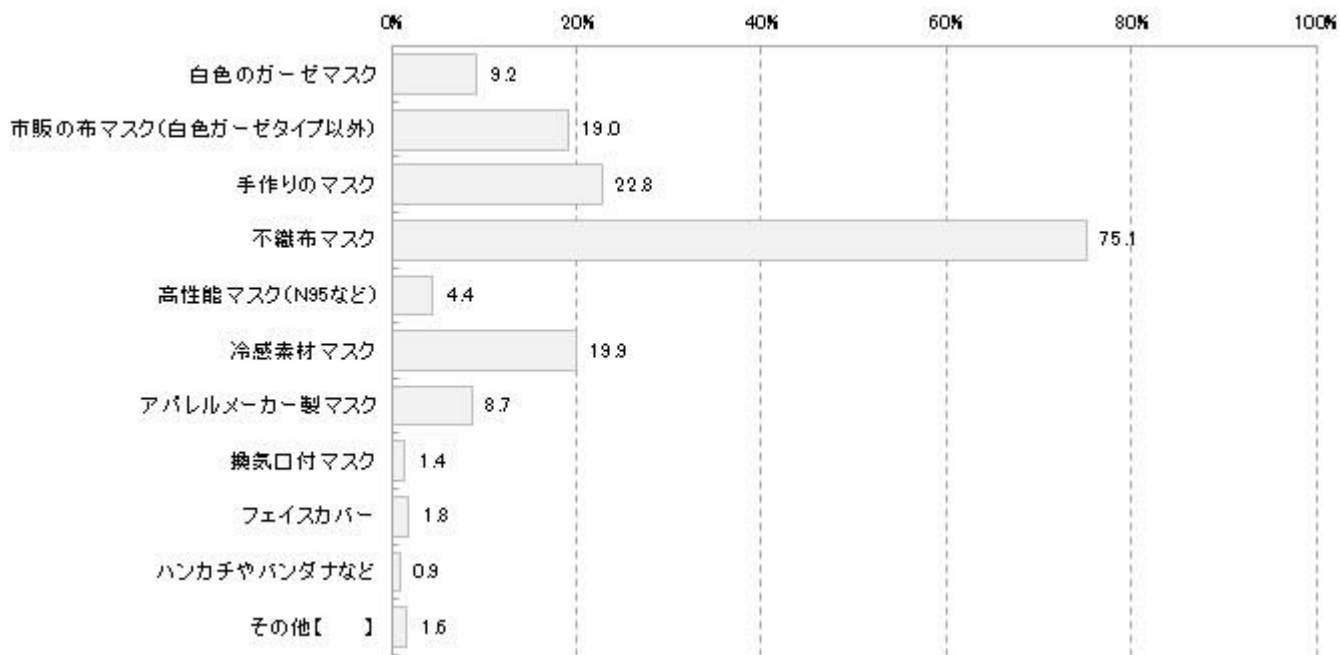
約半数の人は、健康面・美容面で何らかの症状が出たと認識しています。



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロット」

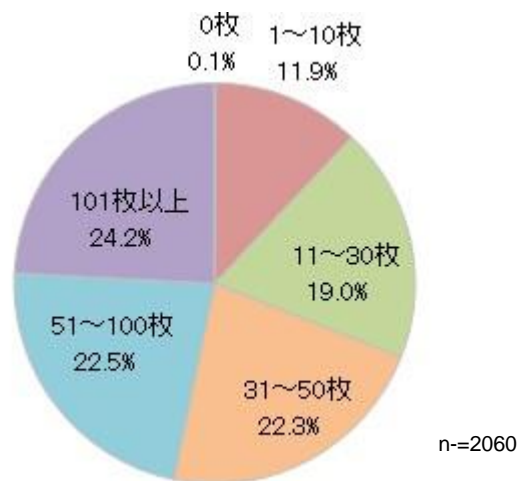
調査(8): 普段使用しているマスクの種類を全てお選びください。(複数回答)

(n=2060)



従来からの不織布マスクの使用は多いものの、種類は多様化し、使い捨てから繰り返し使用するケースが増えていると推測されます。

調査(9): 現在、家にマスクの在庫はどれくらいありますか



普段使用しているマスクが、繰り返し使用か使い捨てかによっても違いそうですが、一定の枚数を確保している様子が見えます。

調査によってマスクを日常的に使用することが不快であると感じる人が多くいることがわかりました。マスクの中のニオイが気になり、自分の息がその原因であることを意識する機会も多くなってきていると思われます。今後マスクへの消臭・除菌をしたいと考えている人は多いものの、現状は手軽な手段として、ガムなどによって口をスッキリさせている人が多いです。